

社会福祉系学会連合

◆◆◆公開研究会のご案内◆◆◆

災害福祉学の構築 - 支援者支援を考える -

東日本大震災の発生から4年が経過し、被災者の生活再建や地域の復興が進むなか、支援に関わる人々を支えることの必要性も提起されてきています。そこで、今まで学会連合が取り組んできた「災害福祉学の構築に向けて」の一環として、『災害と福祉における支援者支援』に着目し、公開研究会のテーマとして取り上げることになりました。支援者支援の学問的背景を含めた今までの研究成果と現場での実践から、今後の課題等を学識経験者および実践者から発題いただき、参加者とともに議論を深めていきたいと思っております。

開催日時：2015年10月17日（土） 13:00～16:00

開催場所：東洋大学白山キャンパス 2号館3階 第一会議室

（〒112-8606 東京都文京区白山 5-28-20）

* 発題者:

藤岡孝志(日本社会事業大学)

「被災地における援助者支援について - 特に共感疲労に焦点を当てて -」

鈴木幸一(公益財団法人ときわ会常磐病院)

「被災地での内部支援と外部支援を考える - 支援する側受ける側、両側面を経験して -」

梅崎 薫(埼玉県立大学)

「日本におけるソーシャルワークスーパービジョンの再検討 - 震災後の東北三県における社会福祉士・精神保健福祉士に対する調査結果から -」

* 司会： 大島隆代(浦和大学)

* 入場無料

* お申し込み 日本社会福祉系学会連合事務局

union-jssw@kokusaibunken.jp (10月15日締め切り)

